

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当期	前期
	自2009年 1月 1日 至2009年12月31日	自2008年 1月 1日 至2008年12月31日
売上高	34,191	48,065
売上総利益 ①	17,966	23,627
販売費及び一般管理費	17,440	20,563
営業利益	525	3,063
経常利益	602	299
当期純利益	486	449

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当期末	前期末
	2009年12月31日現在	2008年12月31日現在
流動資産	21,338	20,727
固定資産	3,387	3,290
流動負債	9,601	9,048
固定負債	1,046	853
純資産 ②	14,076	14,115
総資産	24,725	24,017

連結キャッシュ・フロー計算書

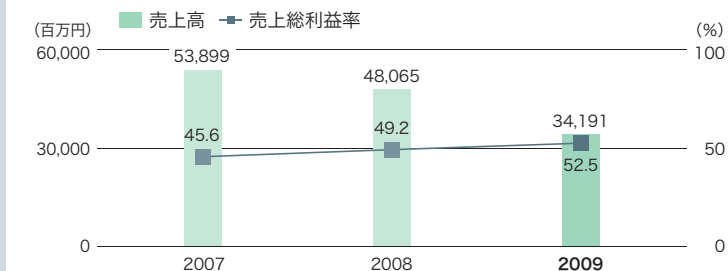
(単位:百万円)

	当期	前期
	自2009年 1月 1日 至2009年12月31日	自2008年 1月 1日 至2008年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー ③	2,542	4,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 229	302
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,491	△ 4,520
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	△ 30
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	3,853	630
現金及び現金同等物の期首残高	3,292	2,662
現金及び現金同等物の期末残高 ③	7,146	3,292

① 利益向上により企業価値向上へ

ネットワーク・ソリューションの提供が多く
なり、付加価値サービスの提供や価格競争
力の高い製品販売が可能となり、さらに適正
な在庫コントロール、製品原価の低減など
により、売上総利益率は52.5%と大幅に向上
しました。

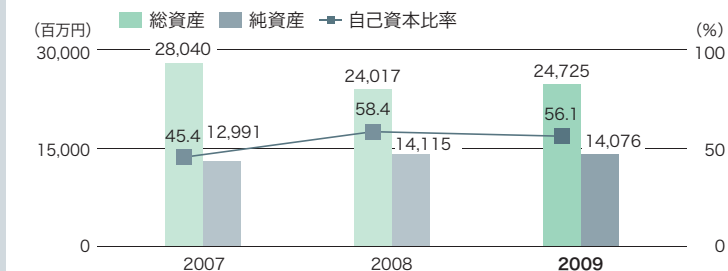
売上高・売上総利益率



② 財務の健全性をキープ

前期と同様に財務体質は健全性を保ってい
ます。これにより、自己資本比率は56.1%と
前期に引き続き高い比率となっています。

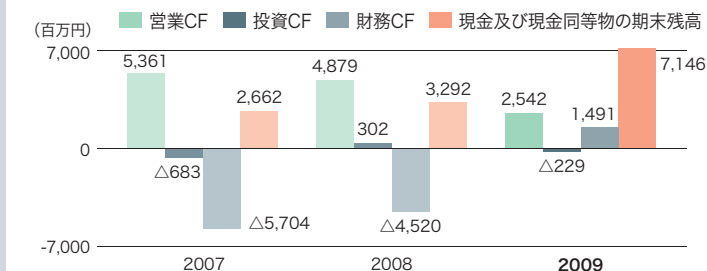
総資産・純資産・自己資本比率



③ 健全なキャッシュ・マネジメント

適正な在庫コントロールを行った結果、たな
卸資産が24億42百万円減少し、短期借入
金の純増等を含め現金及び現金同等物の
期末残高は71億46百万円と前期に比べ、
38億53百万円増加となっています。

キャッシュ・フロー



詳細は当社ホームページをご覧ください。

アライドテレシス IR

検索